質疑(応答記録)

公告No. : No.G072　　公告日 :平成28年10月25日

工事名(件名) : 下水管渠更生工事(納屋排水区)

整理番号	質 疑 事 項	回 答
①	今回工事で設計書(参考)と異なる製管工法での施工を考えております。その場合、構造計算書等、提出が必要になる書類をご享受願います。	本工事で採用する工法は、公益財団法人日本下水道新技術機構により建設技術審査証明が発行される下水道管きょ更生工法のうち、製管工法でレベル1、2地震動に対し「管軸方向の検討」「鉛直断面の検討」「継手部の照査」「水密性」が確認される工法である。構造計算(耐震含む)は、受注後に提出していただきます。
②	構造計算書等を提出する場合、土質・土被り・管内状況等の資料を頂きたいのですが、入札前に情報公開は可能でしょうか？	下水建設課にて閲覧対応します。
③	更生後の管径は既設内径φ800mm→仕上り内径φ730mm(参考)となっておりますが、730mmより大きくなるものは問題ないでしょうか？	問題ありません。
④	工事設計書の中に各路線の取付管口削孔仕上工の箇所数が記載されておりますが、管径をご教示いただけないでしょうか？	管径はφ150mmです。